

## 「ペメトレキセド投与が腎機能に与える影響」へご協力をお願い

— 2009年11月～2024年3月の間に、当院呼吸器内科及び胸部外科でペメトレキセド（アリムタ®）治療を受けた患者様及びそのご家族へ —

研究責任者 岩国医療センター 呼吸器内科 田村朋季

### 1. 研究の背景・目的

ペメトレキセド（アリムタ®）は肺がんや悪性中皮腫に対して標準的に使用されている細胞傷害性抗がん薬です。近年では免疫チェックポイント阻害薬や分子標的治療薬との併用が使用されるようになり、以前と比較してより長期間使用されることが増えてきました。しかしペメトレキセドは腎機能に影響する薬剤であり、長期投与により腎機能が悪化することがときにあります。

この研究の目的はペメトレキセド治療を受けたかたの腎機能の推移を評価することで、今後の抗がん薬の治療選択に指標を追加することです。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2009年11月～2024年3月までに当院の呼吸器内科及び胸部外科でペメトレキセドを含んだ抗がん薬治療を受けた患者様が対象となります。

#### 2) 研究期間

2024年6月開催倫理委員会承認後～2026年12月

#### 3) 研究方法

研究者が既存のカルテ情報からの情報を取得し、解析を行います。

#### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。抽出項目は性別、年齢、基礎疾患、併存症、治療歴、腎機能、その他抗がん薬治療による有害事象などの情報です。

#### 5) 情報の保存・二次利用

この研究に使用した情報は、匿名化した上で、研究終了について報告後5年間当院に保存し、新たな医学研究に使用させていただきます。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、岩国医療センターのホームページに情報を開示してお知らせします。

カルテデータから抽出し評価する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配はありません。

#### 6) お問い合わせ先

この研究にご質問等がありましたら、下記の連絡先にお尋ね下さい。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象から除外しますので、下記連絡先まで申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先> 岩国医療センター呼吸器内科 医師 田村 朋季

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1丁目1番1号 TEL 0827-34-1000（代表）